

こんにちは 市教組です！ 事務職員版

2022年6月
熊本市教職員組合
事務職員部

こんにちは。熊本市教職員組合(市教組)事務職員部です。皆さんには、「学校事務職員の業務に関するアンケート」でお世話になりました。昨年度、一昨年度ともに70名前後の方から回答がありました。ご協力をいただいた皆さんには、改めてお礼を申し上げます。

今回は、私たち市教組事務職員部の考えや活動について紹介します。組合の必要性について理解していただき、ぜひ、加入して一緒に活動していただけたらと思います。

「学校徴収金管理システム」の諸問題と取り組みについて

ご存知の通り、2020年度から学校給食費の公会計化と学校徴収金の口座引き落としのため「学校徴収金管理システム」が導入されました。導入当初、新型コロナ関連による休校、在宅勤務という状況の中、市教委からの指示も混乱を極め、大変な思いをされたことと思います。

私たちは、現場の不安を無視して強引に導入されたシステムの不備や問題を明らかにするため、2回にわたるアンケートで学校現場の声を集め、その結果を交渉等の場で直接市教委に伝えました。

また、「学校徴収金管理システム」の改善、手数料負担の公費化等、事務処理や保護者の負担軽減を図るよう要求してきました。今後も、誰もが「良い」と実感する制度にできるよう取り組んでいきたいと思っています。



市教委との交渉

学校事務職員の処遇改善に関する活動について

2023年度の市職員採用試験から、学校事務採用区分に、**大卒程度対象の「上級職」枠が設けられました**。政令市移行後、高卒程度を対象とした「初級職」採用だけでした。私たち市教組は、交渉等で県費時代からの課題である主任・主幹発令数増加、熊本市における国6級相当格付けとともに、「市長部局職員と同様、多様な人材を獲得するためにも大卒程度採用区分の設置が必要だ」という要求をおこなってきました。それが実現されたことは、学校事務職員の処遇改善を願ってきた皆さんを含め、私たちのこれまでの取り組みが結実したものだと思います。

今後も様々な課題の解決を目指し、事務職員の労働条件や処遇の維持・改善を図れるよう活動していきます。

平和の取り組みについて

市教組では、「教え子を再び戦場に送るな」を合言葉に、平和を守る取り組みを行っています。学校で働く者として、学校事務職員も子どもを守るために、他職種の皆さんとともに平和活動をしています。

今、ウクライナでは多くの市民が犠牲になり、子どもも関係なく殺されています。ロシア政府は、核兵器の使用をほのめかし、各国の為政者はそれに対抗するため軍事力を強化しています。日本も例外ではなく、憲法9条を変え、防衛費を増やし、アメリカと一緒に敵基地を先制攻撃できるようにしようとしています。子どもたちを再び戦争の犠牲にさせないよう、私たち事務職員部も声をあげていきます。

皆さんへ加入のお願い

最後に、皆さんに熊本市教職員組合への加入をお願いします。

市教委への「申し入れ」や「要望」は、どんな団体でも個人でも可能です。しかし、「要求」は、労働組合にしかできません。交渉の場や時間がきちんと確保され、要求に対する回答も行われます。もちろん、学校事務職員の課題についても、教職員組合であれば正式に要求することができます。

また、市教組では、学校事務職員の課題に関する要求の際も、教員、養護教員、栄養教職員等すべての仲間が、検討段階から真摯に考え助言をしてくれます。「事務職員の事は関係ない」という仲間は、市教組にはいません。逆に、事務職員の視点から、他職種の仲間に意見や提言をします。学校で働く者が皆協力して労働条件を改善していく、それが教職員組合の重要な役割だと考えます。

皆さんも、熊本市教組に加入して、一緒に課題解決に取り組んでいきましょう。

詳しくは、熊本市教職員組合のホームページをご覧ください。

<http://www.kumamotosikyoso.jp/>



ご相談・ご質問は、市教組ホームページの
お問い合わせフォームをご利用ください。
ご意見・ご感想もお待ちしています！



熊本市教職員組合

〒862-0976

熊本市中央区九品寺1丁目11-4 教育会館2階

TEL 096-371-2711 FAX 096-371-8348

メール sikyouso@mx7.tiki.ne.jp

ホームページ <http://www.kumamotosikyoso.jp/>